ポータブルDVDプレーヤー

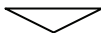
GH-PDV730W

取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、お読みになった後も大切に保管してください。

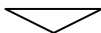
設置の手順

付属品を確認します。（1 ページ）

↓

本取扱説明書に書かれている安全上のご注意、使用上のお願いをよく読みます。（4～23 ページ）

↓

準備を行います。（28 ページ）

↓

本機の電源を ON にします。（30 ページ）

付属品の確認

パッケージの中に下記のものがすべて入っているかどうかご確認ください。

- ●GH-PDV730W （本機）　1 台
- ●リモコン　1 個
- ●リモコン用電池　1 個
- ●音声出力用専用ケーブル（白・赤色のコネクタ）　1 本
- ●ビデオ・同軸出力用専用ケーブル（黄・橙色のコネクタ）　1 本
- ●専用 AC アダプタ　1 個
- ●専用カーシガレットアダプタ（※一般的な DC12V 車専用）　1 個
- ●専用バッテリパック　1 個
- ●専用キャリングバック　1 個
- ●取扱説明書（本書）　1 部
- ● 1 年間保証書　1 部

＊ 付属のリモコン用電池はモニタ用のため、寿命が短い場合がございます。ご了承ください。

本機は、日本国内専用に製造、販売されています。日本国外ではご使用出来ません。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示の説明

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

なお、⚠注意 に記載された事項、及び本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性がございます。必ず「ご使用上の注意」を守ってください。

絵表示の例

	△ 記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⊘ 記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。 図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。 図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠警告（もし異常が起こったら）

- **煙が出ていたり、変なにおいや音がするときは、すぐに電源スイッチをOFFにし、専用ACアダプタをコンセントから抜く。または専用カーシガレットアダプタをシガーソケットから外す。**
  そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、販売店または弊社カスタマサポートに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

- **内部に水や異物が入った場合は、すぐに電源スイッチをOFFにし、専用ACアダプタをコンセントから抜く。または専用カーシガレットアダプタをシガーソケットから外す。**
  そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社カスタマサポートにご連絡ください。

- **落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチをOFFにし、専用ACアダプタをコンセントから抜く。または専用カーシガレットアダプタをシガーソケットから外す。**
  そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社カスタマサポートにご連絡ください。

- **ACアダプタのコードが傷んだり、発熱したときは、すぐに電源スイッチをOFFにし、専用ACアダプタをコンセントから抜く。または専用カーシガレットアダプタをシガーソケットから外す。**
  そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社カスタマサポートにご連絡ください。

⚠警告

電源について

100V以外禁止

- **交流 100 ボルト（50/60Hz）のコンセントに接続する**

交流 100 ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。また、たこ足配線等で、コンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。発熱による火災の原因となります。

禁止

- **国外で使用しない**

本機を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

- **専用 AC アダプタの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、専用 AC アダプタを抜いてから乾いた布で取り除く**

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。また、専用 AC アダプタの刃にほこりがたまると自然発火（トラッキング現象）を起こす可能性がございます。年に数回、定期的に刃のほこりを取り除いてください。

禁止

- **専用 AC アダプタ及び専用カーシガレットアダプタのコードの上に重いものをのせない**

コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重い物をのせてしまうことがございます。

禁止

- **専用 AC アダプタ、及び専用カーシガレットアダプタのコードは**

・ 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない
・ 引っ張ったり、はさんだりしない
・ 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない

コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店または弊社カスタマサポートに交換をご依頼ください。

⚠警告

禁止

- **DC12V 仕様の自動車で使用する**
  付属の専用カーシガレットアダプタは標準的な DC12V 車専用です。DC24V 車では絶対に使用しないでください。

設置について

禁止

- **ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所や振動のある場所に置かない**
  本機が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがございます。

水場での使用禁止

- **風呂場・シャワー室など、水のかかる恐れのある場所では使用しない**
  火災・感電・また故障の原因となります。

水ぬれ禁止

- **水が入ったり、ぬらさないようにする**
  本機、及び専用 AC アダプタは防水設計されておりません。ぬらさないようにご注意ください。内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。

使用について

分解禁止

- **修理・改造・分解はしない**
  本機のキャビネットを外したり、改造したりしないでください。内部には、電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または弊社カスタマサポートにご依頼ください。

ぬれ手禁止

- **ぬれた手で専用 AC アダプタ、または専用カーシガレットアダプタを抜き差ししない**
  感電の原因となることがございます。

⚠警告

禁止

● **異物を挿入しない**

ディスクトレイから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

接触禁止

● **雷が鳴り出したら本機や専用 AC アダプタに触れない**

感電の原因となります。

⚠注意

設置について

必ず行う

● **専用 AC アダプタはコンセントに根元まで確実に差し込む**

差し込みが不完全ですと、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがございます。また、専用 AC アダプタの刃に触れると感電することがございます。

禁止

● **専用 AC アダプタは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない**

発熱して火災の原因となることがございます。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

禁止

● **専用 AC アダプタを抜く時はコードを引っ張らない**

コードが傷つき火災・感電の原因となることがございます。必ず専用 AC アダプタ本体を持って抜いてください。

禁止

● **専用 AC アダプタのコードを熱器具に近づけない**

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがございます。

⚠注意

禁止

● **温度が高い場所に置かない**

窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所、ストーブの近くなど、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがございます。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがございます。

禁止

● **調理台や加湿器のそばなど、油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かない**

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因となることがございます。また、たばこの煙なども機器の故障の原因になることがございます。

注意

● **移動させる場合は外部の接続コード類を外してから行う**

コードが傷つき火災・感電の原因となることがございます。

注意

● **接続する機器の取扱説明書の指示に従う**

テレビ、オーディオ機器等に機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると、発熱し、やけどの原因となることがございます。

使用について

注意

● **電源を ON にする前には音量を最小にする**

過大入力でスピーカーが破損したり、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがございます。

禁止

● **ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない**

ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがの原因となることがございます。

⚠注意

 禁止	● **本機のレーザー光源をのぞきこまない** レーザー光が目に当たると、視力障害を起こすことがございます。
 禁止	● **長時間音が歪んだ状態で使わない** スピーカー等が発熱し、火災の原因となることがございます。
 禁止	● **本機に乗ったりしない** 特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがございます。
 注意	● **ディスクトレイ部に触れない** ピックアップレンズに触れると故障の原因となることがございます。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
 注意	● **ヘッドホンをご使用になる時は、音量を上げすぎない** 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがございます。
 禁止	● **テレビやオーディオシステムの音量を上げすぎない** 音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。
	● **旅行などで長期間ご使用にならない時は、安全のため必ず専用ＡＣアダプタをコンセントから抜く** 通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、また万一故障したとき、火災の原因となることがございます。また、ディスク保護のため、ディスクも取り出しておいてください。

⚠注意

電池について

禁止

● **指定以外の電池は使用しない**

電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがございます。

注意

● **極性表示（プラス（＋）マイナス（−）の向き）に注意し、表示通りに入れる**

間違えると、電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがございます。

電池を取出す

● **長時間使用しない時は、電池を取り出す**

● **電池の［使用推奨期限］を過ぎたり、使い切った電池は入れておかない**

電池から液がもれて火災・けがや周囲を汚損する原因となることがございます。もし液がもれた場合は、液に直接触れずによくふきとってから新しい電池を入れてください。また万一、液が皮膚や衣服についた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

禁止

● **充電・加熱・分解・ショートしたり、水や火の中に入れない**

電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがございます。

保守・点検について

● **お手入れの際は安全のために、専用 AC アダプタをコンセントから抜いて行ってください**

感電の原因となることがございます。

末永くお使いいただくために

動作中は移動させない

● 電源 ON 時にて動作中は本機を移動させないでください。ディスク再生中はディスクが高速回転しているために、ディスクを傷つける恐れがございますので特にご注意ください。

電源 ON 時に専用 AC アダプタなどを絶対に抜かない

● 電源 ON 時に専用 AC アダプタ、専用カーシガレットアダプタを外してしまうと本機が故障したり、ディスクを破損したりする恐れがございます。本機の動作中には専用 AC アダプタや専用カーシガレットアダプタを外さないでください。外す前には必ず電源を OFF にしてください。

置き場所についてのご注意

● 水平で安定した場所を選んで設置してください。傾いている場所や不安定な場所には設置しないでください。ディスクが外れるなどして、故障の原因となります。
● 本機を設置する場所は、本機の重さに十分に耐えられることを確認してください。
● 本機が落下した場合にけがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。
● テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。
● 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機を使用中、組み合わせによっては画像や音声に悪い影響を与えることがございます。万一このような症状が発生した場合は、テレビやラジオビデオからできるだけ離してください。
● 車内に長時間放置した場合、本体の変形やバッテリの破損、液漏れなどが発生する場合がございます。

- 次のような場所への設置は避けてください。
  - ・ 直射日光のあたる所
  - ・ 湿気の多い所や風通しの悪い所
  - ・ 極端に暑い所や寒い所、急激な温度変化のある場所
  - ・ 振動のある所
  - ・ ほこりの多い所
  - ・ 油煙、蒸気、熱などがあたる所（台所など）

上に物をのせない

- 本機の上に物をのせないでください。

使わないときは電源を OFF にする

- ディスクトレイからディスクを取り出し、電源を OFF にしてください。
- 長時間使用しないときは、専用 AC アダプタを外してください。
- テレビ放送やラジオ放送の電波状態により、本機の電源を ON にしたままテレビやラジオを点けると画面にしま模様が出たり、雑音が出たりする場合がございます。このような場合は本機の電源を OFF にしてください。

本機を移動する場合のご注意

- 本機を移動したり梱包したりする場合は、必ずディスクトレイからディスクを取り出し、ディスクカバーを閉じてください。ディスクをディスクトレイに入れたまま移動しますと、故障の原因となります。
- 引越しなど、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように製品梱包時のパッケージに収納してください。

再生するときの制約

- この取扱説明書は、本機の基本的な操作の仕方を説明しています。DVD ビデオディスク、ビデオ CD は、ディスク制作者側の意図により再生状態が決められていることがございます。本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがございます。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。
- ボタン操作中にテレビ画面に「 ⊘ 」と表示されることがございます。「 ⊘ 」と表示されたときは、本機もしくはディスクがその操作に対応しておりません。

その他ご注意

- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。
- ゴムやビニール製品を長時間触れさせせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると、液晶画面や本機上面が多少熱くなりますが故障ではありません。

製品のお手入れについて

- キャビネットや操作パネル部分のよごれは、柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがひどい場合は、柔らかい布を水で 5～6 倍に薄めた中性洗剤に浸して、よく絞ってからよごれをふきとり、その後乾いた布でからぶきしてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 化学ぞうきん等をお使いの場合は、化学ぞうきん等に添付の注意事項をよくお読みください。
- お手入れの際は、専用 AC アダプタ、専用カーシガレットアダプタやバッテリを外してからお手入れを行ってください。

結露について

結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。

冬季などに本機を寒い所から暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部（動作部やピックアップレンズ）に水滴がつきます（結露）。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、専用 AC アダプタや専用カーシガレットアダプタを外した状態で数時間放置し、完全に乾燥するまで待ってから電源を ON にしてください。また、夏でも、エアコンなどの風が本機に直接あたると結露がおこることがございます。その場合は、本機の設置場所を変えてください。

結露はこんなときにおきます。

・本機を寒いところから急に暖かいところに移動したとき。
・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき。
・夏季に、冷房の効いた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき。
・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき。

結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。

・結露が起きた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがございます。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた障害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 弊社が関与しないディスク、ファイルなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。

使用できるディスク

下記のマークはディスクレーベル、パッケージ、またはジャケットに付いています。

ディスク	マーク	内容
DVD ビデオディスク	DVD VIDEO	・ 12cm／8cm ・ リージョン番号：2／ALL ・ 映像方式：NTSC
DVD-R/RW	DVD R/RW	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合がございます。
DVD+R/RW	RW DVD+ReWritable	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合がございます。
ビデオ CD	COMPACT disc DIGITAL VIDEO / VIDEO CD	・ 12cm／8cm ・ 映像方式：NTSC ・ バージョン 1.0／2.0
オーディオ CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	・12cm／8cm
CD-R CD-RW	COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable / COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合がございます。

○ ディスクにマークがあっても、データの作り方やディスクの状態によって、再生ができない場合がございます。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

再生できないディスクの種類

- リージョン番号が「2」または「ALL」以外の DVD ビデオ。
- DVD オーディオ、DVD-ROM、DVD-RAM など、使用できるディスクに記載のない規格のもの。
- フォト CD、CD-G、CD-ROM、CD-EXTRA のデータなど使用できるディスクに記載のない規格のもの。
- 市販されている DVD ビデオディスクでも再生できない場合がございます。

DVD±R／DVD±RW ディスクの再生について

- ディスクや、データの記録状態によっては、再生出来ない場合がございます。
- ファイナライズしていない DVD±R／DVD±RW ディスクを再生することは出来ません。

CD-R／CD-RW ディスクの再生について

- 本機は、オーディオ CD フォーマット、または MP3、WMA 形式の音楽データが記録された CD-R／CD-RW ディスクを再生することが出来ます。マルチセッション形式の記録方法に対応しているため追記を行ったディスクも再生出来ます。ただしディスクや、データの記録状態によっては、再生できない、ノイズが出る、音が歪むなどのことが起きる場合がございます。

複製制限機能のついたオーディオ CD 再生について

- 複製制限機能（コピーコントロール機能）のついたオーディオ CD の中には、正式な CD 規格に合致していないものがございます。それらは特殊なディスクのため、本機で再生出来ない場合がございます。

ディスクの取り扱いかた

- 再生面には手を触れないでください。

- ディスクに紙やシールを貼らないでください。

ディスクのお手入れのしかた

- ディスクに指紋、ほこりなどのよごれが付くと、画像の乱れや音質低下、音とびの原因となったり、再生できなくなります。このようなときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭いてください。

- よごれがひどいときは、柔らかい布を水に浸してよく絞ってからよごれを拭き取り、その後乾いた布で水気を拭き取ってください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
- アナログ式レコード専用のクリーナー、静電気防止剤などは使用出来ません。ディスクを傷める原因となります。

ディスクの保管のしかた

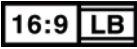
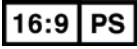
- 高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
- ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると、変形する原因となります。
- ディスクに付いている注意書は必ずお読みください。

ディスクについてのご注意

- 損傷のあるディスク（ひびやそりのあるディスク）は使用しないでください。

- ディスクの信号面にキズやよごれを付けないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。ディスクにそりが発生し、再生できなくなる恐れがございます。また、レンタルディスクはラベルが貼ってあることが多く、のりなどがはみ出している場合があり、ディスクの回転に支障が出る恐れがございます。のりなどのはみ出しがないことを確認してからご使用ください。
- ディスクを 2 枚重ねて再生しないでください。

特殊な形のディスクについて

- 本機では、特殊な形のディスク（ハート型や六角形等）は再生出来ません。故障の原因となりますのでそのようなディスクはご使用にならないでください。

ディスクの結露について

- 冬期などにディスクを寒いところから暖かい室内に持ち込んだとき、ディスクの表面に水滴が付くことがございます（結露）。ディスクが結露していると、正常に再生が出来ないことがございますので、ディスクの表面の水滴をよく拭き取ってからご使用ください。

DVD に表示されるマークについて

DVD のディスクレーベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例	内容
②)))	記録されている音声の数を示します。（左の例は、日本語、英語などのような２種類の音声が収録されています）
2	記録されている字幕の数を示します。（左の例は、日本語、英語などのような２種類の字幕が収録されています）
3	記録されている角度（マルチアングル）の数を示します。（左の例は、３種類の角度で収録されています）
4:3	横：縦＝4：3 の標準サイズで記録されていることを示します。
LB	レターボックス（横：縦＝4：3 で上下に黒帯が入っている画面）で記録されていることを示します。
16:9 LB	横：縦＝16：9 のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されることを示します。
16:9 PS	横：縦＝16：9 のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はパン＆スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生されるように指定されることを示します。

リージョン番号　（地域番号）

リージョン番号について

DVD プレーヤーと DVD ビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号（リージョン番号）が設定されています。DVD ディスクに表示されている地域番号（リージョン番号）と一致しないと再生出来ません。

本機の地域番号（リージョン番号）は“2”です。

本機で再生できる DVD ディスクのリージョン番号について

● DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョンマークの中に2のように 2 が含まれているか、またはALLが表示されていないと、本機では再生出来ません。

著作権について

● ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは法律により禁じられています。

● 本機は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術（マクロビジョン方式）を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっています。また、本機を分解したり、改造することも禁じられています。

● ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic およびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

ディスクの内容の区分

タイトル、チャプター、トラック

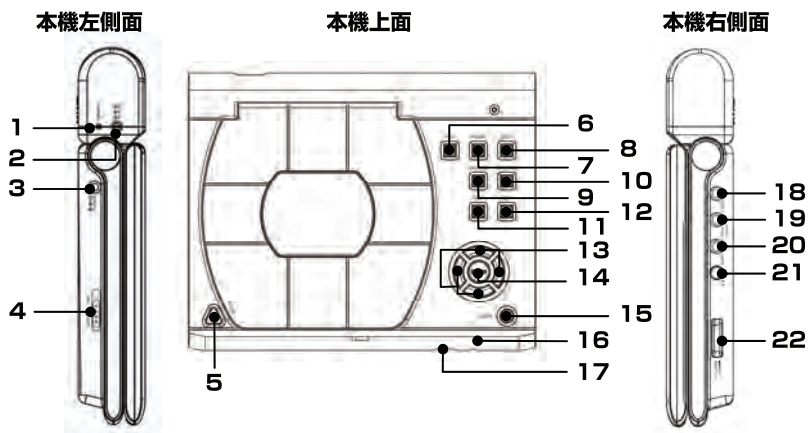
DVD ビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。

ビデオ CD／オーディオ CD は、「トラック」で区切られています。

タイトル	：DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。
チャプター	：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。
トラック	：ビデオ CD／オーディオ CD の内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号がふられています。
これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。

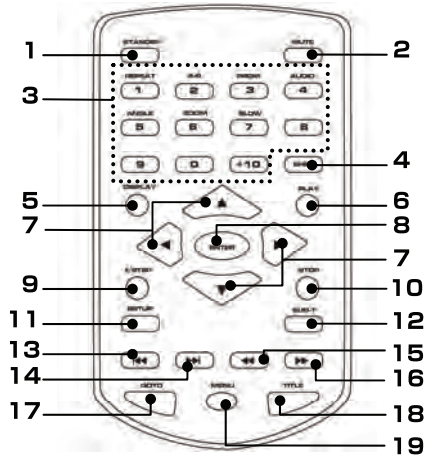
○ ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもございます。

本機上面／側面図

※側面図は専用バッテリパックを取り付けた状態です。

1：バッテリ LED インジケータ	バッテリ充電中は赤、充電完了時は緑色に点灯します。
2：バッテリ DC ジャック	専用カーシガレットアダプタを接続します。(P.29)
3：本機 DC ジャック	専用 AC アダプタを接続します。（P.29）
4：POWER スイッチ	本機主電源の ON／OFF を切り替えます。（P.30）
5：OPEN ボタン	ディスクカバーを開けます。
6：PLAY ボタン	ディスクやファイルの再生を行います。
7：PAUSE ボタン	再生中のディスクやファイルを一時停止します。
8：STOP ボタン	再生中のディスクやファイルを停止します。
9：SUB TITLE ボタン	字幕表示の切り替えを行います。（P.42）
10：DISC MENU ボタン	再生中のディスクのメニュー画面を表示します。

11：PREV ボタン	現在再生中のチャプター／トラックの開始地点へ移動します。再度押すことで前のチャプター／トラックの開始地点へ移動します（P.34）
12：NEXT ボタン	現在再生中の次のチャプター／トラックの開始地点へ移動します。（P.34）
13：カーソルボタン	メニュー画面、設定画面でのカーソル移動を行います。
14：ENTER ボタン	各画面での決定を行います。
15：SETUP ボタン	本機セットアップ画面を表示します。（P.56）
16：LED インジケータ	本機主電源が ON の場合点灯します。
17：リモコン受光部	
18：S-VIDEO 出力端子	S-VIDEO 出力を行う場合、接続します。（P.61）
19：VIDEO/COAXIAL 出力端子	VIDEO 出力や COAXIAL 音声出力を行う場合に接続します。（P.61）
20：AUDIO 出力端子	音声出力を行う場合に接続します。（P.61）
21：ヘッドホン出力端子	ヘッドホンを接続します。
22：音量調節ダイヤル	本機スピーカー、ヘッドホンの音量を調節します。（P.34）

ヘッドホン端子にヘッドホンを接続すると本機内蔵スピーカーが消音状態となり、ヘッドホンからのみ音声が再生されます。

リモコン

1：STANDBY ボタン	本機スタンバイ状態への移行、復帰を行います。
2：MUTE ボタン	消音状態の切り替えを行います。
3：テンキーボタン	入力したチャプター／トラックへの移動を行います。
4：SHIFT ボタン	テンキーの機能切り替えを行います。SHIFT ボタンを押した状態（画面に⇧Sが表示されている状態）でのテンキーの動作につきましては P.27 をご覧ください。
5：DISPLAY ボタン	再生中の情報の表示を行います。（P.41）
6：PLAY ボタン	ディスクやファイルの再生を行います。
7：カーソルボタン	メニュー画面、設定画面でのカーソル移動を行います。
8：ENTER ボタン	各画面での決定を行います。
9：││/STEP ボタン	再生中のディスクやファイルの一時停止を行います。再度押すことでコマ送り再生を行います。（P.36）
10：STOP ボタン	再生中のディスクやファイルを停止します。

１１：SETUP ボタン　本機セットアップ画面を表示します。（P.56）

１２：SUB-T ボタン　字幕表示の切り替えを行います。（P.42）

１３：スキップボタン　現在再生中のチャプター／トラックの開始地点へ移動します。再度押すことで前のチャプター／トラックの開始地点へ移動します。（P.34）

１４：スキップボタン　現在再生中の次のチャプター／トラックの開始地点へ移動します。（P.34）

１５：サーチボタン　再生中のディスクやファイルの早戻しを行います。（P.34）

１６：サーチボタン　再生中のディスクやファイルの早送りを行います。（P.34）

１７：GOTO ボタン　本機再生メニュー画面を表示します。（P.44）
また、静止画表示時に画像切り替え時の効果を変更します。（P.54）

１８：TITLE ボタン　再生中のディスクのタイトルメニュー画面を表示します。ビデオ CD 規格 Ver.2.0 の再生時は PBC 機能の ON／OFF を切り替えます。（P.43）

１９：MENU ボタン　再生中のディスクのディスクメニュー画面を表示します。

画面に⇧S が表示されている状態でのテンキーの動作

1（REPEAT）　リピート再生の設定を行います。（P.37）

2（A-B）　A-B リピート再生の設定を行います。（P.38）

3（PRGM）　プログラム再生の設定を行います。（P.39）

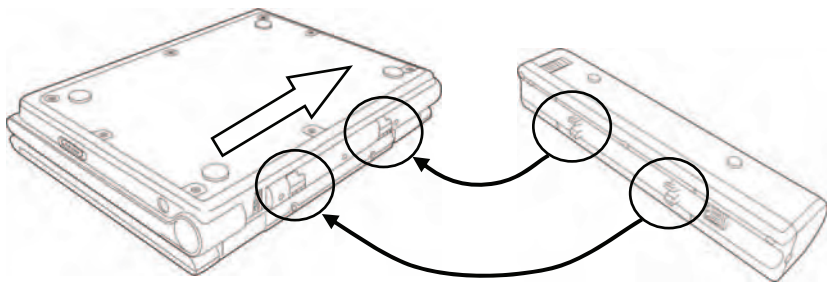
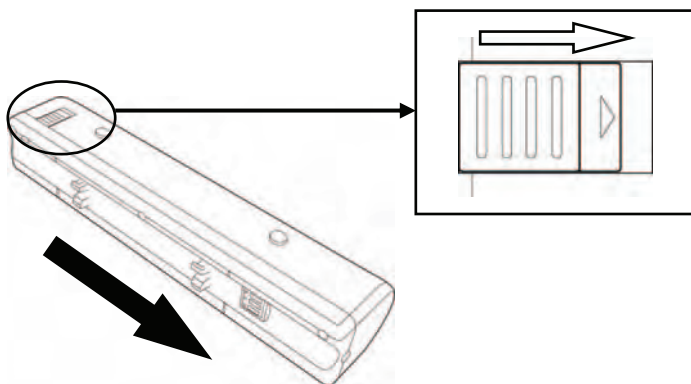
4（AUDIO）　再生中の音声を切り替えます。（P.41）

5（ANGLE）　再生中のアングルを切り替えます。（P.42）

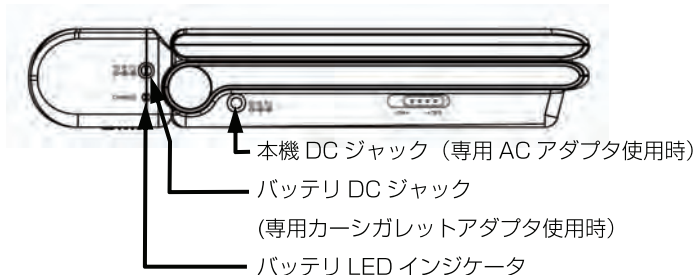
6（ZOOM）　ズーム再生の実行、切り替えを行います。（P.36）

7（SLOW）　スロー再生の実行、切り替えを行います。（P.35）

専用バッテリパック取り付け

付属の専用バッテリパックは、下図のように本機背面の溝に合わせた後、白矢印方向へカチッと音がするまでスライドさせてください。

取り外す際は、専用バッテリパック底面のスイッチを白矢印方向に動かしたまま、専用バッテリパックを取り付け時とは逆方向にスライドさせてください。

専用 AC アダプタ接続

本機左側面の DC ジャックに、専用 AC アダプタを接続します。

本機左側面

専用カーシガレットアダプタをご使用の際は、バッテリ側の DC ジャックに接続してください。

※専用カーシガレットアダプタは本機側面の DC ジャックには接続しないでください。故障の原因となります。

○ 初めてご使用になる場合は、バッテリを満充電状態にしてからご使用ください。
○ 専用 AC アダプタはバッテリ側の DC ジャックに接続した場合でも給電を行うことが出来ます。
○ 専用 AC アダプタまたは専用カーシガレットアダプタ接続時に、バッテリ LED インジケータが赤色点灯し充電が開始されます。満充電状態になると緑色点灯に変わります。
○ 本機の DC ジャックに専用 AC アダプタを接続した場合においてもバッテリを充電することが出来ます。
○ 本機は再生動作中でもバッテリを充電することが出来ます。
○ 充電を開始してから約 6 時間で満充電となります。
○ 再生するディスク、使用状態により異なりますが、満充電状態から約 2.5 時間使用することが出来ます。
○ バッテリは消耗品です。通常使用により消耗劣化し、本来の性能を発揮出来なくなりますが、ご了承ください。

リモコンに電池を入れる

初めてご使用になる場合は、電池挿入口よりプラスティック片を取り除いてください。
電池を交換する場合は、市販の CR2025 形ボタン電池をリモコンの刻印に従って交換します。

○ 長期間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
○ 付属の電池はモニタ用のため、寿命が短い場合がございます。ご了承ください。

電源操作

電源を ON にするには

本機右側面の POWER スイッチを ON 側に動かすと、電源が ON になります。
電源が ON になると本機正面の LED インジケータが緑色点灯し、画面に DVD のロゴマークが表示されます。

電源を OFF にするには

POWER スイッチを OFF 側に動かすと、電源が OFF になります。
電源が OFF になると、本機の LED インジケータが消灯します。専用 AC アダプタを接続している場合は、充電状態に応じて赤色及び緑色点灯します。詳しくは P.29「専用 AC アダプタ接続」の項目をご参照ください。

DVD ビデオディスク、ビデオ CD、オーディオ CD を再生する

1. ディスクカバーを開けます

液晶画面を開き、本機上面の OPEN ボタンを押してディスクカバーを開けます。

2. ディスクを入れます

再生面を下にして、ディスクの穴をディスクトレイ中央部の突起に、カチッと音がでるまでしっかりとはめこみます。

3. ディスクカバーを閉めます

開いたカバーをカチッと音がするまで下に押します。自動的にディスクの再生が始まります。

○ 本機で再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れないでください。
○ ディスクカバーを上から強く押さないでください。

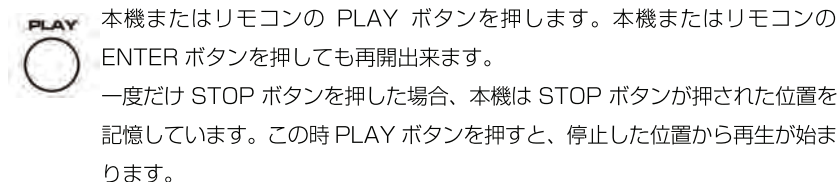
再生を止める

本機またはリモコンの STOP ボタンを押します。

再生が停止し、DVD のロゴ画面になり「（■）」と「再生ボタンで続きスタート」と表示されます。なおオーディオ CD の場合は、再生中常に DVD のロゴ画面が表示されます。

停止した位置から再開する

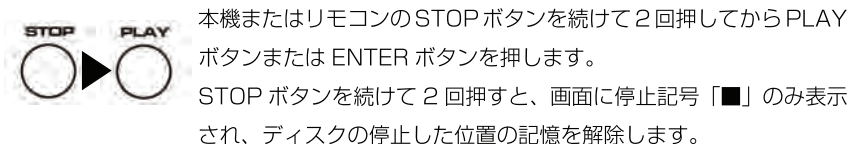
本機またはリモコンの PLAY ボタンを押します。本機またはリモコンのENTER ボタンを押しても再開出来ます。

一度だけ STOP ボタンを押した場合、本機は STOP ボタンが押された位置を記憶しています。この時 PLAY ボタンを押すと、停止した位置から再生が始まります。

なおこの時に電源を OFF にした場合、ラストメモリ機能（P.43）が ON であれば停止した位置を記憶し、再開することが出来ます。

もう一度停止ボタンを押した場合（画面から「再生ボタンで続きスタート」が消えた状態）や、ラストメモリ機能が OFF の時に電源を OFF にした場合は、停止した位置からの再生は出来ません。

ディスクの先頭から再生する

本機またはリモコンのSTOPボタンを続けて2回押してからPLAYボタンまたは ENTER ボタンを押します。

STOP ボタンを続けて 2 回押すと、画面に停止記号「■」のみ表示され、ディスクの停止した位置の記憶を解除します。

この状態で PLAY ボタンを押すと、ディスクの先頭から再生が始まります。

メニュー画面

メニュー画面が記録されている DVD ビデオディスクでは、メニュー画面からタイトルやチャプターを選んでの再生や、音声や字幕の設定ができるものがございます。

本機またはリモコンの MENU ボタンを押します。
DVD ビデオディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。

▼

本機またはリモコンのカーソルボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。

▼

ENTER

本機またはリモコンの ENTER ボタンを押すと選択した項目が決定されます。

○ メニューが記録されていないディスクでは、メニュー画面を使った再生は出来ません。
○ 再生すると始めにメニュー画面が表示される DVD ビデオディスクもございます。
○ この手順は基本的な操作手順です。再生する DVD ビデオディスクの記録方式によっては手順が異なりますので、メニュー画面に表示される手順に従ってください。
○ ディスクが対応していない操作を行うと、画面に「 ⊘ 」と表示され、操作出来ません。

音量調整

本機右側面の VOLUME ダイヤルを使い、音量を調整することが出来ます。適量に調節しご使用ください。

見たい場面を再生する

早送り／早戻しする

再生中、本機の横カーソルボタンまたはリモコンのサーチボタンを押すと、早送り／巻戻し再生になります。ボタンを押すたびに早送り 2x～32x、巻戻し 2x～32x のスピードに変化します。32x の状態でもう一度サーチボタンを押すと普通の再生に戻ります。本機またはリモコンの PLAY ボタンを押しても戻ります。

前後のチャプター／トラックへ

再生中、本機の NEXT ボタン、PREV ボタン、またはリモコンのスキップボタンを押すと、前後のチャプター／トラックを選択出来ます。

スキップボタン（戻る）、または PREV ボタンを押した場合、現在再生中のチャプター／トラックの開始地点へ移動します。再度押すことで前のチャプター／トラックの開始地点へ移動します。スキップボタン（進む）、または NEXT ボタンを押した場合、次のチャプター／トラックの開始地点へ移動します。

テンキーボタンを使ってサーチ再生する

チャプターまたはトラックを指定して頭出しが出来ます。
リモコンのテンキーボタンで目的のチャプターまたはトラック番号を押すと、その番号のチャプターまたはトラックから再生されます。

この時画面上部に以下のように表示されます。

タイトル 01/30 チャプター 05/17 DVD ビデオディスク（一例）

トラック選択: 08/23 ビデオ CD、オーディオ CD（一例）

○ （これは表示例です。実際に表示されるタイトル数、チャプター数、トラック数はディスクにより異なります）

10 以上の番号を指定する場合は、リモコンの+10 ボタンにて入力してください。
+10 ボタンを複数回押すことで、10 の位の値が増加します。

便利な再生機能

スロー再生

DVD ビデオディスクまたはビデオ CD 再生中、リモコンのシフトボタンを押し、画面に⇧Sマークが表示されている状態で 7 (SLOW) ボタンを押すと、スロー再生状態になります。ボタンを押すたびにスロー再生 1/2～1/16、巻き戻しスロー再生 1/2～1/16 のスピードに変化します。
巻き戻しスロー再生 1/16 の状態でもう一度 7（SLOW）ボタンを押すと通常の再生画面に戻ります。本機またはリモコンの PLAY ボタンを押しても戻ります。

○ スロー再生中は音声が再生されません。
○ ディスクによってはスロー再生出来ない場合がございます。
○ オーディオ CD では機能しません。
○ 動画ファイル再生時は巻き戻しスロー再生は出来ません。

コマ送り再生

DVD ビデオディスクまたはビデオ CD 再生中、リモコンの || /STEP ボタンを押すと、再生一時停止状態になります。それ以降ボタンを押すたびにコマ送り再生となります。

本機またはリモコンの PLAY ボタンを押すと通常の再生に戻ります。

○ コマ送り再生中は音声が再生されません。
○ ディスクによってはコマ送り再生出来ない場合がございます。
○ オーディオ CD では機能しません。

ズーム再生

DVD ビデオディスクまたはビデオ CD 再生中、リモコンのシフトボタンを押し、画面にマークが表示されている状態で 6（ZOOM）ボタンを押すと、ズーム再生になります。ZOOM ボタンを押すたびに 2x、3x、4x、1/2、1/3、1/4 と倍率が変化します。

拡大再生中は、カーソルボタンでズームする場所を移動することが出来ます。

1/4 の状態でもう一度 ZOOM ボタンを押すと通常の再生画面に戻ります。

○ ディスクによってはズーム再生出来ない場合がございます。
○ 場面によっては、ボタン操作が正しく働かないことがございます。

リピート再生

リモコンのシフトボタンを押し、画面に⇧Sマークが表示されている状態で 1（REPEAT）ボタンを押すたびにリピートモードを切り換えることが出来ます。

DVD ビデオディスク

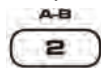
「チャプター」	現在のチャプターを繰り返し再生します。 チャプターの最後まで来ると、チャプターの先頭から再生が始まります。
「タイトル」	現在のタイトルを繰り返し再生します。 タイトルの最後まで来ると、タイトルの先頭から再生が始まります。 チャプターに関係なく、ディスク全体を繰り返し再生します。
「オール」	タイトル、チャプターに関係なく、ディスク全体を繰り返し再生します。

ビデオ CD、オーディオ CD

「トラック」	現在のトラックを繰り返し再生します。 トラックの最後まで来ると、トラックの先頭から再生が始まります。
「オール」	トラックに関係なく、ディスク全体を繰り返し再生します。

A-B リピート再生

好みの２点間を指定して繰り返し再生することが出来ます。

再生中、リモコンのシフトボタンを押し、画面に⇧Sマークが表示されている状態で２（A-B）ボタンを押すと、A 点が設定されます。

続けて再度リモコンの２（A-B）ボタンを押すと、B 点が設定され、A 点と B 点の間を繰り返し再生します。

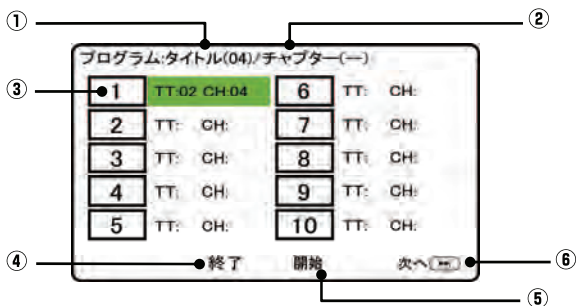
通常の再生に戻るには、もう一度２（A-B）ボタンを押してください。

○ ビデオ CD では同一のトラック内でのみ使用出来ます。

プログラム再生

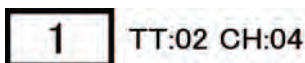
好みの順にタイトル、チャプターをプログラムして再生することが出来ます。

再生中、リモコンのシフトボタンを押し、画面に⇧Sマークが表示されている状態で３（PRGM）ボタンを押します。

画面に下図のようなメニューが表示されます。（下図は DVD ディスクの一例です）

①：タイトル番号	タイトル番号を表示しています。
②：チャプター	チャプター番号を表示しています。
③：枠内の数字	再生される順序を表示しています。
④：終了	この画面を終了し、通常再生に戻ります。
⑤：開始	プログラム再生を開始します。
⑥：次のページ	次のページを表示します。

1.　カーソルボタンで再生順序の 1 から順番に選択し、リモコンのテンキーボタンで①に表示されている範囲の数字でタイトル番号を入力します。

2.　タイトル番号を入力すると、そのタイトル内にあるすべてのチャプターの数が②に表示されます。
再生したいチャプター番号をリモコンのテンキーボタンで入力します。

1　TT:02 CH:04

3．希望のチャプター番号をすべて入力したら、⑤の「開始」を選択し、リモコンの ENTER ボタンを押します。
プログラムされた順序通りに再生が開始されます。

4．プログラム再生中に再度リモコンの 3（PRGM）ボタンを押すと、⑤の「開始」が「停止」に変わります。
プログラム再生を停止したい場合には、「停止」を選択し、プログラム再生を停止させてください。

⑦：プログラム再生を停止

○ ディスクによっては、タイトルが記録されていないディスクがございます。チャプターのみでご使用ください（画面表示が異なる場合がございます）
○ 同様に、ビデオ CD、オーディオ CD はトラックのみでご使用ください。

再生中の情報を表示する

再生中のディスク情報や、設定状況を画面に表示させて確認出来ます。

再生中、リモコンの DISPLAY ボタンを押します。

画面上部に下記のように表示されます。（下記は DVD ビデオディスクの一例です）

ディスク情報が表示されている状態でリモコンの DISPLAY ボタンを押すと、「タイトル経過時間」→「タイトル残り時間」→「チャプター経過時間」→「チャプター残り時間」→「画面表示オフ」の順番に表示が切り換わります。

○ ディスクの状態によっては、時間等が正常に表示されない場合がございます。
○ ビデオ CD、オーディオ CD の場合は表示が異なりますが、操作は同じです。

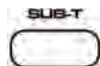
音声を切り換える

複数の音声が記録されているディスクでは、音声を切り換えることが出来ます。

再生中、リモコンのシフトボタンを押し、画面に⇧S マークが表示されている状態出 4（AUDIO）ボタンを押すたびに、再生される音声が切り換わります。

○ ディスクによっては、メニュー画面を使って音声を切り換える場合がございます。
○ 一つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り換えは出来ません。
○ 本機では DTS 収録された音声は再生出来ません。

字幕を切り換える

字幕が記録されているディスクでは、字幕の表示／非表示を切り換えられます。
また、複数の字幕が記録されているディスクでは、字幕を切り換えることが出来ます。

再生中、リモコンの SUB-T ボタンを押すと、表示される字幕が切り換わります。

○ ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕を切り換える場合がございます。
○ 字幕が記録されていないディスクや、一つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り換えは出来ません。

再生中、リモコンのシフトボタンを押し、画面に⇧Sマークが表示されている

アングルを切り換える

複数アングルが記録されているディスクでは、アングルを切り換えることが出来ます。

再生中、リモコンのシフトボタンを押し、画面に⇧Sマークが表示されている状態で5（ANGLE）ボタンを押し、リモコンのテンキーを利用してご覧になりたいアングル番号を選択してください。

○ ディスクによっては、メニュー画面を使ってアングルを切り換える場合がございます。
○ 一つのアングルしか記録されていないディスクでは、アングルの切り換えは出来ません。

ミュート（消音）

再生中、リモコンの MUTE ボタンを押します。画面下部に「ミュート」と表示され、消音状態となり内蔵スピーカーやヘッドホンからの音が聞こえなくなります。

消音状態を解除するには、もう一度 MUTE ボタンを押します。

PBC（プレイバックコントロール）機能

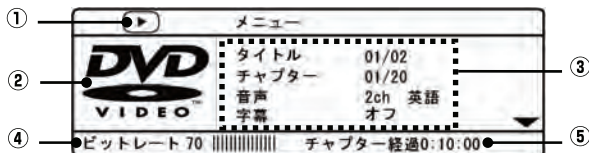
本機は PBC（プレイバックコントロール）機能に対応しております。
PBC 機能があるビデオ CD 規格 Ver.2.0 のビデオ CD を再生中にリモコンの TITLE ボタンを押すと、PBC 機能の ON／OFF の切り替えができ、メニュー画面表示や検索といった PBC 機能を利用することが出来ます。詳しくはお手持ちのビデオ CD の仕様をご確認ください。

ラストメモリ機能

本機は DVD ビデオディスク、ビデオ CD、オーディオ CD の再生を中断した際、再生していた位置を記憶する機能を搭載しております。SETUP ボタンを押し、SETUP メニューを表示させ、「一般設定ページ」の「ラストメモリ」項目にて ON／OFF を切り替えることが出来ます。

○ ディスクによっては、ラストメモリ機能が正常に動作しない場合がございます。
○ 再生している状態から STOP ボタンを 2 回押した場合（画面から「再生ボタンで続きスタート」の表示が消えている状態）ではラストメモリ機能はご利用いただけません。

本機再生メニュー

DVD ビデオディスクや、ビデオ CD 再生時に GOTO ボタンを押すことで下図のメニューを表示することが出来ます。

○（これは DVD ビデオディスクの表示例です。実際に表示されるタイトル数、チャプター数はディスクにより異なります）

①：現在の再生状態をアイコンで表示します。

②：現在のディスクの種類を表示します。

③：選択できる項目や現在の状態を表示します。
表示される項目につきましては下記表をご確認ください。

④：現在のビットレートを表示します。

⑤：再生中の時間情報を表示します。リモコンの DISPLAY ボタンを押ごとに「タイトル経過時間」→「タイトル残り時間」→「チャプター経過時間」→「チャプター残り時間」の順番に表示が切り換わります。

DVD ビデオディスク再生時

※表内の操作を行う際は以下の手順が必要です。
(1)リモコンまたは本機のカーソルボタンの上下キーを使って表内の項目を選択します。
(2)リモコンまたは本機Enterボタンを押して表内の項目を設定します。
上記の操作を行った後に、表内の操作に従って、操作を行ってください。

タイトル	数字を入力し、指定したタイトルへ移動することが出来ます。
チャプター	数字を入力し、指定したチャプターへ移動することが出来ます。
音声	ディスクに複数の音声が収録されている場合、音声を切り替えることが出来ます。
字幕	ディスクに複数の字幕が収録されている場合、字幕を切り替えることが出来ます。
アングル	ディスクに複数のアングルが収録されている場合、アングルを切り替えることが出来ます。
TT 時間	現在のタイトルの指定した時間へ移動することが出来ます。
CH 時間	現在のチャプターの指定した時間へ移動することが出来ます。
リピート	リピート方法を切り替えることが出来ます。
時間表示	メニュー下部の時間表示を切り替えることが出来ます。

※表内の操作を行う際は以下の手順が必要です。
(1)リモコンまたは本機のカーソルボタンの上下キーを使って表内の項目を選択します。
(2)リモコンまたは本機Enterボタンを押して表内の項目を設定します。
上記の操作を行った後に、表内の操作に従って、操作を行ってください。

ビデオ CD 再生時

トラック	数字を入力し、指定したトラックへ移動することが出来ます。
ディスク時間	数字を入力し、ディスク内の指定した時間へ移動することが出来ます。
トラック時間	数字を入力し、トラック内の指定した時間へ移動することが出来ます。
リピート	リピート方法を切り替えることが出来ます。
時間表示	メニュー下部の時間表示を切り替えることが出来ます。

メニュー画面を終了し、通常画面へ戻るには GOTO ボタンを押してください。
オーディオ CD 再生時に GOTO ボタンを押した場合は、画面上部に以下のような表示が現れます。

トラック 01/17

ディスクへ：－－：－－

○ これはオーディオ CD の表示例です。トラック数はディスクにより異なります

GOTO ボタンを押すたびに「ディスクへ」「トラックへ」「トラック選択」と表示が変化します。
テンキーボタンを使い、数値を入力することで次のような動作を行います。

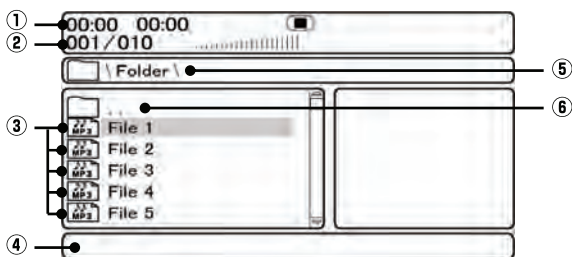
オーディオCD再生時

ディスクへ	現在再生中のオーディオ CD の指定された時間から再生します。ディスクに収録されている時間を超える数値は入力出来ません。
トラックへ	現在再生中のトラックの指定された時間から再生します。再生中のトラックを超える数値は入力出来ません。
トラック選択	指定したトラックから再生します。ディスクに収録されているトラック数を超える数値は入力出来ません。

○ 画面に[画像]マークが表示されていない状態の時に GOTO ボタンを押してメニュー画面を表示させてください。
○ ディスクによっては、時間等が正常に表示されない場合がございます。
○ ディスクによっては、メニュー画面を使って音声、字幕、アングルを切り換える場合がございます。
○ 字幕が記録されていないディスクや、一つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り換えは出来ません。
○ 一つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り換えは出来ません。

ファイルメニュー

ファイルメニューの表示

本機では、対応フォーマット形式の音楽ファイル、画像ファイルを再生することが出来ます。対応のファイルやフォルダが収録されたディスクを挿入すると、下図のファイルメニュー画面が表示されます。

①：ファイル経過時間／ファイル全体の時間
②：ファイル番号／総ファイル数
③：フォルダ内のファイル
④：リピートモード表示
⑤：現在のフォルダ
⑥：ルートフォルダ

カーソルボタンで再生したいファイルを選択し、本機またはリモコンの ENTER ボタンまたは PLAY ボタンを押してください。ファイルが再生または表示されます。
別のフォルダに移動したい場合は、フォルダを選択し ENTER ボタンまたは PLAY ボタンを押してください。カーソルボタンの右を押しても移動出来ます。前のフォルダに戻りたい場合は、「. . 」という名前のルートフォルダを選択してください。カーソルボタンの左を押しても戻ることが出来ます。

○ 表示されたファイルはフォルダも含めて、名前順に番号が自動的に割り振られます。
○ 対応ファイルに関しては、P.64「製品仕様」のページをご覧ください。記載されていないファイルに関しては対応外となります。対応ファイルでもファイルによって再生出来ない場合がございます。
○ 表示可能なファイル名は半角英数で 14 文字までとなっております。日本語ファイル名は正常表示されませんのでご注意ください。

動画ファイル再生時の操作

テンキーボタンを使って指定したファイルを再生する

タイトル番号を指定して頭出しすることが出来ます。ファイルメニュー画面とファイル再生中のどちらの状態でも実行出来ます。

リモコンのテンキーボタンで目的のタイトル番号を押します。

この時画面上部のタイトル番号の箇所に、「－－2／009」（テンキーボタンの「2」を押した場合）の様に、選択した番号が反転表示されるので、本機またはリモコンの ENTER ボタンを押して決定してください。再生中の場合は画面左上に「選択：－－2」の様に表示されます。同様に ENTER ボタンを押して決定してください。

○ 2 桁以上の番号を入力する場合は、一番左の位から順番に数値を入力してください。
○ 対応フォーマット形式に関しては、P.64「製品仕様」のページをご覧ください。記載されていないファイルフォーマット形式に関しては、対応外となります。
○ 対応フォーマット形式であってもファイルによって再生出来ない場合がございます。
○ 動画ファイル再生中にファイルメニューへ戻る場合、STOP ボタンまたは MENU ボタンを押してください。
○ 動画ファイルに関して、ラストメモリ機能はご利用いただけません。

経過時間／残り時間の表示

再生中のファイルの経過時間や、残り時間を画面に表示させて確認出来ます。動画ファイルを再生すると、自動的に現在再生しているファイルの経過時間が下記のように表示されます。

0：00：00

DISPLAY

再生中、経過時間が表示されている状態でリモコンの DISPLAY ボタンを押すたびに、「シングル残り時間」→「画面表示オフ」→「シングル経過時間」→「シングル残り時間」の順番で表示の切り換えが出来ます。

○ ディスクの状態およびファイルの状態によっては、時間等が正常に表示されない場合がございます。

リピート再生

再生中、リモコンのシフトボタンを押し、画面に⇧Sマークが表示されている状態で 1（REPEAT）ボタンを押すたびに、「シングル再生」「リピートシングル」「リピートフォルダ」「フォルダ」の切り換えが出来ます。

移動メニュー

再生中、GOTO ボタンを押すことで移動メニューを画面に表示させることが出来ます。

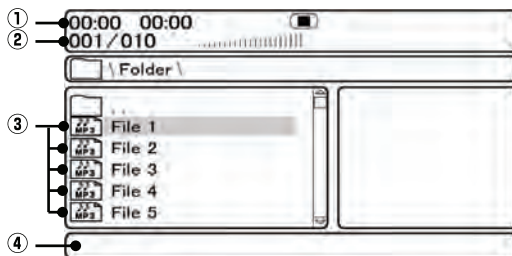
ボタンを押すたびに、「選択」「goto」と表示が変化します。

テンキーボタンを使い、数値を入力することで次のような動作を行います。

選択	現在再生中のフォルダの指定されたファイル番号のファイルを再生します。フォルダにあるファイル数以上の数値は入力出来ません。ファイル番号は、ファイルメニュー（P.46）の番号と連動しております。
goto	現在再生中の動画の指定された時間から再生します。再生中の動画を超える数値は入力出来ません。

音楽ファイルの再生

音楽ファイルの再生

本機では、MP3 フォーマットや WMA フォーマットの音楽ファイルを再生することが出来ます。ファイル再生時にはファイルメニューが以下の様に表示されます。

①：ファイル経過時間／ファイル全体の時間

②：ファイル番号／総ファイル数

③：フォルダ内のファイル

④：リピートモード表示

本機またはリモコンのカーソルボタンで再生したいファイルを選択し、本機またはリモコンの ENTER ボタンまたは PLAY ボタンを押してください。再生が始まります。

○ 再生可能ビットレートは、MP3（32～320kbps）、WMA（48～192kbps）となります。可変ビットレートのファイルも再生出来ます。
○ 動作異常となる場合がございますので、対応ビットレート以外のファイルは絶対に再生しないでください。
○ MP3、WMA フォーマット以外の音楽ファイルには対応しておりません。
○ DRM（著作権保護機能）には対応しておりません。

音楽ファイル再生時の操作

テンキーボタンを使って指定したファイルを再生する

ファイル番号を指定して頭出しすることが出来ます。

リモコンのテンキーボタンで目的のファイル番号を押します。

この時画面上部のファイル番号の箇所に、「－－2／009」（テンキーボタンの「2」を押した場合)の様に、選択した番号が反転表示されるので、本機またはリモコンの ENTER ボタンを押して決定してください。

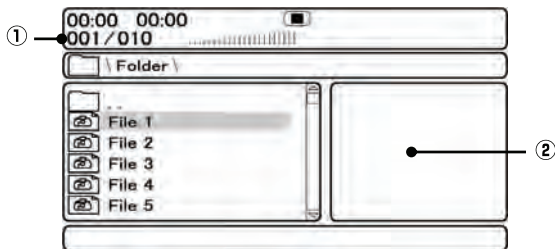
○ 2 桁以上の番号を入力するときは、一番左の位から順番に数値を入力してください。

リピート再生

リモコンのシフトボタンを押し、画面に⇧Sマークが表示されている状態で 1（REPEAT）ボタンを押すごとに、「シングル再生」「リピートシングル」「リピートフォルダ」「フォルダ」の切り換えが出来ます。

画像ファイルの表示

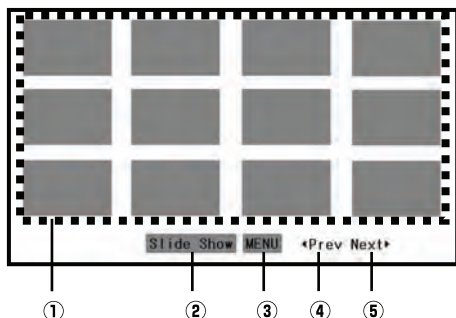
画像ファイルの表示

本機では、JPEG 形式の画像ファイルを表示することが出来ます。対応形式の画像ファイルが収録されたディスクを挿入すると、下図のメニュー画面が表示されます。

①：ファイル番号／総ファイル数

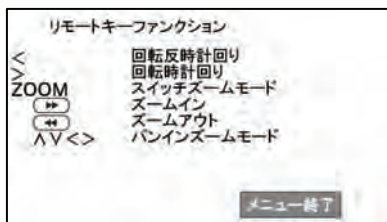
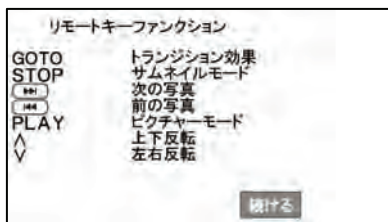
②：プレビューウィンドウ

本機またはリモコンのカーソルボタンで再生したいファイルを選択し、本機またはリモコンの ENTER ボタンまたは PLAY ボタンを押してください。再生が始まり、ディスク内あるいはフォルダ内の画像が、順番に切り換わって表示されます。
表示中にリモコンの MENU ボタンを押す事で、上図のメニュー画面へ戻る事が出来ます。
STOP ボタンを押すと、ディスク内の JPEG ファイルを縮小して一覧表示するサムネイル画面になります。

○ JPEG 形式以外の画像ファイルには対応しておりません。
○ JPEG 形式の場合でも再生できない場合がございます。

サムネイル画面

①：サムネイル画像
②：Slide Show
③：MENU
④：◀Prev
⑤：Next▶

サムネイル画面では同一フォルダ内の画像が最大 12 枚まで表示されます。画面下に表示される「Slide Show」を選択すると、再び画像が順番に表示されます。「◀Prev」「Next▶」は、それぞれページ単位でサムネイル画面を切り換えます。本機またはリモコンのスキップボタンを押しても同じ働きをします。
リモコンの MENU ボタンを押す事で、ファイルメニュー画面へ戻る事が出来ます。
画面下に表示される「MENU」を選択すると下図のファンクション画面が表示されます。

リモコンまたは本機の PLAY または ENTER ボタンを押すと 2 ページ目へ移動し、再度押すとサムネイル画面に戻ります。

画像ファイル表示時の操作

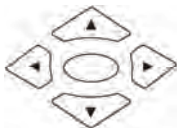
テンキーボタンを使って指定したファイルを表示する

ファイル番号を指定して表示することが出来ます。ファイルメニュー画面とファイル再生中のどちらの状態でも実行出来ます。

リモコンのテンキーボタンで目的のファイル番号を押します。

この時画面上部のファイル番号の箇所に、「――2／009」（テンキーボタンの「2」を押した場合）の様に、選択した番号が反転表示されるので、本機またはリモコンの ENTER ボタンを押して決定してください。
再生中の場合は画面左上に「SELECT：――2」の様に表示されます。同様に ENTER ボタンを押して決定してください。

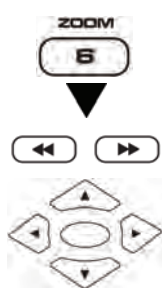
○ 2 桁以上の番号を入力するときは、一番左の位から順番に数値を入力してください。

表示されている画像を回転させる

画像表示中、本機またはリモコンのカーソルボタンを押すと押したボタンによって画像が回転又は反転して表示されます。

▲	画像の上下を反転させます。
▼	画像の左右を反転させます。
►	画像を時計回りに 90 度単位で回転させます。
◄	画像を反時計回りに 90 度単位で回転させます。

リピート表示

リモコンのシフトボタンを押し、画面に⇧Sマークが表示されている状態で 1（REPEAT）ボタンを押すたびに、「シングル」「リピートシングル」「リピートオール」「リピート オフ」の切り換えが出来ます。

ズーム表示

画像表示中、リモコンのシフトボタンを押し、画面に⇧Sマークが表示されている状態で 6（ZOOM）ボタンを押すと、画面上に「ズーム」が表示されます。サーチボタンボタン左（縮小）やサーチボタン右（拡大）を押すことによりに、125%、150%、200%、75%、50%と倍率が変化します。ズーム再生中（125%～200%の場合）は、本機またはリモコンのカーソルボタンでズームする場所を移動することが出来ます。移動方向により、画面に「パン○（方向）」と表示されます。

倍率が 50%の状態でもう一度 ZOOM ボタンを押すと、ズーム表示が解除されます。

画像切り換え時の効果を変更する

画像表示中、リモコンの GOTO ボタンを押すたびに、スライドショーでの画像切り換え時のトランジション効果を下記方法に変更することが出来ます。

１：ワイプ上
２：ワイプ下
３：ワイプ左
４：ワイプ右
５：対角ワイプ左上
６：対角ワイプ右上
７：対角ワイプ左下
８：対角ワイプ右下
９：エクステンド中央／水平
１０：エクステンド中央／垂直
１１：コンプレス中央／水平
１２：コンプレス中央／垂直
１３：ウィンドウ水平
１４：ウィンドウ垂直
１５：ワイプ端から中央
１６：ムーブイン上から
１７：なし

トランジション効果は以下のようになります。

ワイプ○（方向）	○方向から表示されます。
対角ワイプ○	○方向から対角に向かって斜めに表示されます。
エクステンド中央／○	画面中央から画面端（○方向）に向かって表示されます。
コンプレス中央／○	画面端（○方向）から画面中央に向かって表示されます。
ウィンドウ○	画面を４分割し、それぞれ○方向に表示されます
ワイプ端から中央	画面４隅から中央に向かって表示されます。
ムーブイン上から	次の画像が前の画像と重なり徐々に変化します。

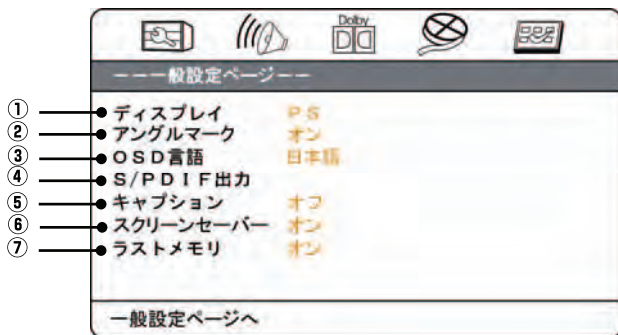
○ 画像ファイルによっては機能しない場合がございます。

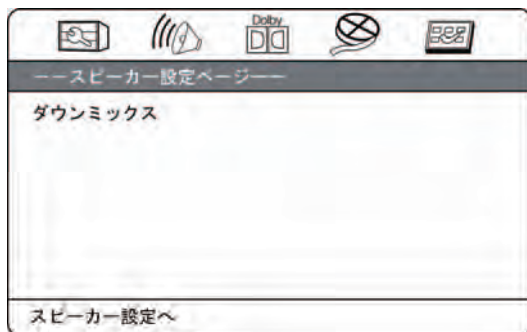
セットアップ画面の操作

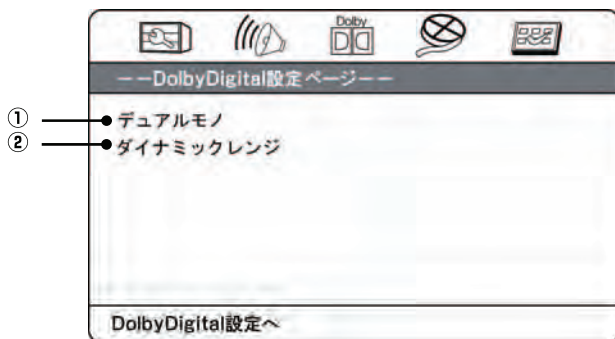
本機の設定を変更するには、セットアップ画面で設定します。設定する場合は事前に本機よりディスクを取り出しておいてください。

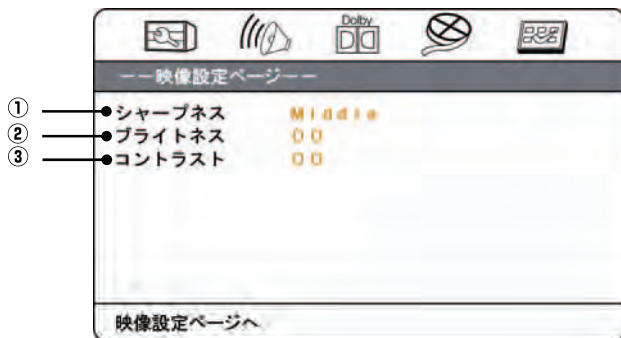
本機またはリモコンの SETUP ボタンを押すと、セットアップ画面が表示されます。本機またはリモコンのカーソルボタンの左右を押すと、「一般設定ページ」「スピーカー設定ページ」「Dolby Digital 設定ページ」「映像設定ページ」「優先設定ページ」とページが切り換わります。
設定したいページを選択して本機またはリモコンの ENTER ボタンを押して選択してください。本機またはリモコンのカーソルボタンの下を押しても選択されます。

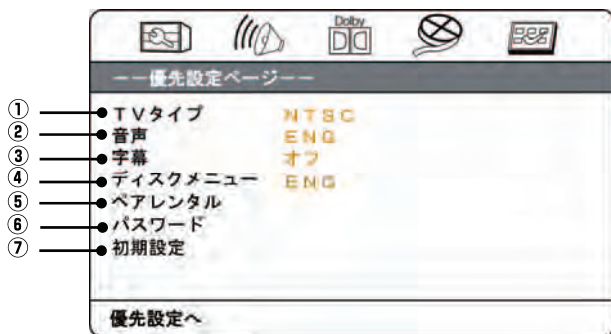
設定したいページを選択したあとは、設定したい項目を本機またはリモコンのカーソルボタンで選択し、本機またはリモコンの ENTER ボタン、そして本機またはリモコンのカーソルボタンの右を押してください。各種設定項目の設定が変更出来ます。カーソルボタンの左右を押して設定してください。設定が終わりましたらリモコンの SETUP ボタンを押してセットアップ画面を閉じてください。
続けて別のページを設定したい場合は、そのまま本機またはリモコンのカーソルボタンの左を押す事で、再びページ選択状態に戻ります。

一般設定ページ

①：ディスプレイ	画面の表示サイズを変更します。 ノーマル／PS、ノーマル／LB、ワイドの中から選択出来ます。
②：アングルマーク	オンにするとマルチアングルが可能な時にアングルマークが表示されます。
③：OSD 言語	OSD メニューの言語を変更します。 英語と日本語から選択出来ます。
④：S/PDIF 出力	デジタル音声出力を設定します。オフ、RAW、PCM から選択出来ます。
⑤：キャプション	クローズドキャプションを設定します。オン、オフから選択出来ます。
⑥：スクリーンセーバー	スクリーンセーバーを設定します。オン、オフから選択出来ます。
⑦：ラストメモリ	ラストメモリ機能（P.43）を設定します。オン、オフから選択出来ます。

スピーカー設定ページ

スピーカーの設定を行います。LT／RT とステレオから選択出来ます。

Dolby Digital 設定ページ

①：デュアルモノ	デュアルモノ設定を行います。ステレオ、モノラルの中から選択出来ます。
②：ダイナミックレンジ	ダイナミックレンジを設定します。OFF から FULL まで、カーソルボタンの上下を押して、調節してご使用ください。

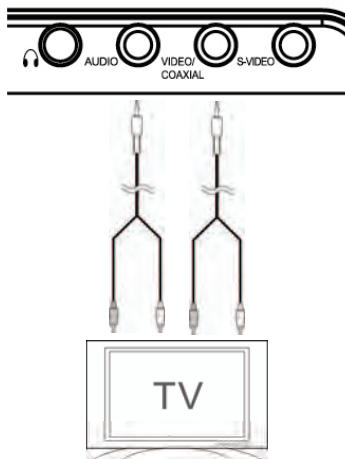
映像設定ページ

①：シャープネス	画像の鋭さを設定します。High、Middle、Low から選択出来ます。
②：ブライトネス	画面の明るさを設定します。-20～+20 の範囲内で設定出来ます。カーソルボタンの左右を押して数値を変更し本機のまたはリモコンの ENTER ボタンを押して決定します。
③：コントラスト	画面のコントラストを設定します。-16～+16 の範囲内で設定出来ます。カーソルボタンの左右を押して数値を変更し本機のまたはリモコンの ENTER ボタンを押して決定します。

優先設定ページ

①：TV タイプ	信号方式を変更します。
②：音声	優先的に使用する音声言語を設定します。
③：字幕	優先的に使用する字幕言語を設定します。
④：ディスクメニュー	優先的に使用するディスクメニュー言語を設定します。
⑤：ペアレンタル	視聴制限を設定します。
⑥：パスワード	本機のマスターパスワード「3308」の他に、もう一つパスワードを追加、設定することが出来ます。 パスワードはペアレンタル設定を変更する際、本機の設定を工場出荷状態に戻す際に使用します。
⑦：初期設定	本機の設定を工場出荷状態に戻します。「ペアレンタル」にて設定した視聴制限、「パスワード変更設定ページ」にて追加したパスワードはそのまま記憶されています。

○ ディスクによっては、ディスクで決められている言語になり、音声設定や字幕設定、ディスクメニューの設定が有効にならない場合がございます。
○ ディスクによっては、メニュー画面を使って言語を選ぶ仕様のものがございます。

音声／映像出力

付属の音声出力用専用ケーブル、ビデオ・同軸出力用専用ケーブルを利用して、本機の映像や音声をテレビなどに出力することが出来ます。

音声／映像出力

① 映像を出力する場合は本機の電源をOFF状態にしてください。
② 本機右側面の「VIDEO/COAXIAL」の記載がある端子に付属のビデオ・同軸出力用専用ケーブル（黄・橙色のコネクタ）を接続してください。
③ 音声を出力する場合は「AUDIO」の記載がある端子に付属の音声出力用専用ケーブル（白・赤色のコネクタ）を接続してください。
④ それぞれの端子を AV 機器へ接続してください。
⑤ ケーブルを接続した状態で本機の電源を ON 状態にしてください。
⑥ 本機の音声や映像が接続した AV 機器に出力されます。

○ 音声出力に S/PDIF 出力をご利用になる場合のみ、橙色のコネクタをご利用ください。
○ S/PDIF 出力をご利用になる場合は、音声出力用専用ケーブルは接続しないでください。
○ ケーブルを接続、取り外す際は AV 機器の電源を OFF にしてから行ってください。
○ S 映像出力をご利用になる場合は、別途 S 映像出力ケーブルをご用意いただく必要がございます。
○ S 映像出力をご利用になる場合は、付属のビデオ・同軸出力用専用ケーブルの黄色のコネクタは接続しないでください。

故障かな？と思ったら

電源が入らない	● 専用 AC アダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。 ● 専用バッテリパックの接続を再確認してください。
映像が写らない	● 電源は ON になっていますか？
再生できない	● 本機で再生できるディスクか確認してください。 ● ＤＶＤビデオディスクはリージョン番号を確認してください。本機のリージョン番号は「2」です。 ● ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。 ● ディスクはラベル面を上に正しくセットしてください。 ● ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。 ● 寒いところから急に暖かいところに持ってきたときなどに、レンズ部に露が付くことがございます。1～2 時間放置してください。 ● セットアップ画面の「初期設定ページ」の設定を確認してください。
映像が白黒になる	● ディスクの映像タイプを確認してください。
映像が乱れる	● ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。 ● サーチ再生中は多少乱れが出ることがございますが、故障ではありません。
音声が出ない	● 本機の音量レベルを確認してください。 ● 再生一時停止中、スロー再生中に音声は出ません。 ● セットアップ画面の設定を確認してください。

リモコンがきかない	● 電池の＋、－の向きを確認してください。 ● 電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。 ● リモコンを本機のリモコン受光部に向けて操作してください。 ● リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。
字幕言語が切り換えられない	● 字幕の入っていないディスクでは切り換え出来ません。 ● 複数の字幕の入っていないディスクでは切り換え出来ません。 ● SUB-T ボタンで切り換えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り換えできる場合がございます。
字幕が出ない	● 字幕の入っていないディスクでは字幕は表示されません。 ● 字幕が「オフ」になっている場合は、SUB-T ボタンで切り換えてください。
音声言語が切り換えられない	● 複数の音声の入っていないディスクでは切り換え出来ません。 ● AUDIO ボタンで切り換えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り換えできる場合がございます。
アングルを変えて見ることができない	● 複数のアングルの入っていないディスクでは切り換え出来ません。 ● 複数のアングルが記録されている場面でのみ切り換え出来ます。
４：３で収録された映像を、４：３で見ることができない	● 本機では４：３で収録された映像は再生できません。横に引き伸ばされて表示されます。
追加したパスワードを忘れた	● マスターパスワード「3308」をご使用ください。以前に追加したパスワードは新しいパスワードによって上書きされます。
すべての設定を初期設定に戻したい	● セットアップ画面の「優先設定ページ」から「初期設定」を選択し、工場出荷時の設定に戻してください。なお、追加したパスワード設定は戻りません。

○ 静電気や落雷、他の機器との干渉により、本機が正常に動作しない場合がございます。その際は、本機の電源を OFF にしてから ON にする、または電源を OFF にしてからいったん電源コードを抜き、再び差し込んでから電源を ON にすることにより正常動作になる場合がございます。

製品仕様

製品型番	GH-PDV730W
スクリーン	7 型ワイド TFT 液晶（16：9）
スクリーン画素数	480x234 ピクセル
再生可能ディスク	DVD ビデオ/ビデオ CD/オーディオ CD CD-R/CD-RW/DVD±R/DVD±RW
再生可能フォーマット	MPEG1/MPEG2/MPEG4v3/DivX®/XviD/MP3/WMA/JPEG
信号方式	NTSC
音声周波数特性	20Hz～20KHz
S/N 比	80dB 以上
ダイナミックレンジ	80dB 以上
搭載端子	ヘッドホン端子 x 1 音声出力端子 x 1 ビデオ・同軸出力用端子 x 1 S ビデオ出力端子 x 1
電源	DC9V/1.6A（専用 AC アダプタより給電） DC12V/1.5A（専用カーシガレットアダプタ）
専用バッテリパック	7.4V 2600mAh
バッテリ再生時間	約 2.5 時間
バッテリ充電時間	約 6 時間
消費電力	最大 10W
動作温度範囲	5℃～40℃
動作湿度範囲	0%～80%（結露なきこと）
外形寸法	W 205 x D 164 x H 38 （mm）（本機のみ）
重量	約 850g（本機のみ）

DivX®認証プログラム取得 [DivX®Certification]
高画質で高圧縮の動画ファイル化が可能な DivX®形式のあらゆるファイルに対応します。

○ **専用カーシガレットアダプタをご使用の際は、必ずバッテリ側の DC ジャックに接続し、給電を行ってください。**
○ 仕様および本機のデザインは、改良のため予告なしに変更することがございます。
○ ファイルの形式やディスクの状態によっては再生ができない場合がございます。
○ バッテリ再生時間は目安であり、使用条件、状態などの影響で異なります。

同梱品一覧

同梱品一覧		
	・GH-PDV730W（本機）	1台
	・リモコン	1個
	・リモコン用電池	1個
	・音声出力用専用ケーブル	1本
	・ビデオ・同軸出力用専用ケーブル	1本
	・専用 AC アダプタ	1個
	・専用カーシガレットアダプタ （※一般的な DC12V 車専用）	1個
	・専用バッテリパック	1個
	・専用キャリングバック	1個
	・取扱説明書（本書）	1部
	・1 年間保証書	1部

故障修理について

故障・修理についてのお問合せは、下記のサービス窓口にてご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス　カスタマサポート
URL	http://www.green-house.co.jp/
サポートダイヤル	03-5421-5749
受付時間	10:00～12:00/13:00～17:00 （年末年始、土・日・祝祭日を除く弊社営業日のみ。）
FAX	03-5421-2266　（24 時間受付）
住所	〒153-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-20-22　三富ビル 4 階

カスタマサポートダイヤルの時間は、予告なく変更する場合がございます。ご確認はホームページにてお願い致します。

サポートを受ける為にはユーザー登録が必要になります。当社ホームページよりご登録お願い致します。

ご使用上のご質問、お問い合わせは当社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願い致します。

（http://www.green-house.co.jp/support/index.html)